

## 答え

- ② (1) (例) (ビニールハウスなどの) 施設しせつを使って生産している。  
(2) エ  
(3) 冬

### 《○つけの仕方》

- ② (1) 「ビニールハウスの中をあたためて生産している。」などの表現でも○です。

## 考え方

- ② (1) 冬から春にピーマンの生産量が多い宮崎県みやざきは九州南部なんぶにあり、沖合おんりゆうを暖流くろしおの黒潮にほんかいりゆう（日本海流）が流れているため、冬でも温暖おんだんな気候です。冬から春にかけて、ビニールハウスなどの施設しせつの中を石油しせつなどをもやして熱であたため、ピーマンを生産しせつします。気候が温暖なので、使う石油ちいきの量が他の地域ひかくてきより比較的少なくて済みます。
- (2) ア 北海道からの入荷量が多いのは夏から秋です。  
イ 鹿児島県かごしまからの入荷量が多いのは春・夏・冬です。  
ウ 茨城県いばらきからの入荷量が多いのは夏です。  
エ 正しい文です。沖縄県おきなわでは、高い価格かかくで売るため、他の産地からの入荷量が少ない冬から春にかぼちゃかぼちゃを出荷しゅつかしています。ビニールハウスを使うなどのくふうで出荷時期しゅつかを早める農業そくせいさいばいを促成栽培そくせいさいばいとといいます。
- (3) グラフBでは、日本国内でかぼちゃが多く作れない冬から春にかぼちゃの輸入量が増えています。

冬でも温暖おんだんな高知県こうちの高知平野こうちでも、ふつうの畑では夏から秋に作られるなすなどの野菜を、冬から春にかけてビニールハウスなどの施設しせつを使って作っています。

